

1400N (Z) シリーズ

1400N (Z) シリーズは、各種金属、金属塗装面等への密着性を持っているインキで、特に2次加工性に優れています。キャタリスト（硬化促進剤）を内蔵した1液型の焼き付け乾燥タイプです。

タイプ

ポリエステル・メラミン系・1液加熱硬化型

用途

アルミ、サイジング加工アルミ、アルマイト加工品、ブリキ、ステンレスおよび各種塗装面の印刷に最適です。

特徴

平滑性に優れ、グロス（艶あり）の仕上がりとなります。
特に2次加工性（プレス、曲げ、シボリ）に優れています。
耐溶剤性、耐アルコール性などについても優れています。

希釈溶剤

標準溶剤 T-980 /T-990

洗浄溶剤

T-31

印刷

スクリーンメッシュ テトロンまたはナイロンの200～300メッシュをお勧めします。

乾燥

焼付 150℃30分

硬化助剤

- ・キャタリスト：低温硬化促進剤
添加量は5%以内、硬化反応温度は80℃以上（80℃ 50～60分）
保存安定性が悪くなりますのでキャタリスト配合インキは次回使用できません。
規定量以上添加しますと、密着性が低下します。
- ・キャタリスト H：硬化促進剤（1400Nインキに配合されています）
外気の影響や経時変化、色調によって性能効果が薄れる場合があります。
キャタリスト Hはその場合の硬化促進剤です。添加量は1%以内です。
規定量以上添加しますと、密着性が低下します。
長期保存のものは硬化性をご確認の上、ご使用ください。



- ・キャタリスト A : 耐湿性向上添加剤

添加量は 1%以内。添加量が増加するにしたがい、耐アルコール性、耐溶剤性が低下します。

硬化助剤を添加しますと物性に変化が出ます、必ず物性確認を行ってください。

その他

- ・ガラスに印刷する場合は、密着性、耐水性を向上させる添加剤 CARE73N または CARE99 を 2-3% (重量比) 添加してご使用ください。

参考資料 (性能表は弊社での試験値であり、性能を保証するものではありません。)

印刷被膜性能表

試験項目	試験方法	試験結果
初期密着性 アルミ	クロスカットセロテープ剥離試験	100/100
塗装板		100/100
ブリキ		100/100
鉛筆硬度	750g 荷重、45°	2H
耐エタノール性	500g 荷重、ラビング 50 回	異常なし
耐ガソリン性	500g 荷重、ラビング 50 回	異常なし
耐トルエン性	500g 荷重、ラビング 50 回	異常なし
屈曲性	180° 折り曲げ	異常なし

試験条件

インキ	: 1400N (Z) 120 ホワイト
希釈	: T-980 20%
印刷	: テトロン 250 メッシュ
素材	: アルミ板、塗装板、ブリキ板
乾燥	: 150°C30 分